

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

あべともこニュース

相次ぐ水害、増大する感染者、今すぐ臨時国会を！

◆国会を開け！

球磨川（熊本）に続き、秋田や山形でも川の氾濫被害が出ています。

GOTOトラベル、アベノマスクの追加配布、持続化給付金の丸投げ・中抜き電通問題など、安倍政権は、新型コロナウイルス感染拡大を制するどころか、問題を増大させるばかりです。

29日に立憲民主党は、臨時国会の召集を求め、与党が応じない場合は、憲法53条に基づく召集を求める決定を行いました。

予防的なPCR検査を可能とする感染症法やインフルエンザ特措法など法改正の議論は待ったなしです。



衆議院議員あべともこプロフィール

神奈川12区（藤沢市・寒川町）
当選7回、東京大学医学部卒業、
小児科医、あべともこどもクリニック（湘南台）理事長
現在、厚労委員会・原子力問題調査特別委員会筆頭理事

あべともこ
公式Twitter
@abe_tomoko

https://twitter.com/abe_tomoko

あべともこ事務所
公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/abetomoko.jp>

あべともこ 検索

あべともここと共に歩む会後援会
入会のご案内及びボランティア
スタッフ募集中！



7月30日感染症実態説明野党ヒアリング

◆コロナ禍で増える若年妊娠相談

コロナ感染の第2波は高く、1日千人超えに。伴って若年妊娠の相談が増えている実態が、29日の党子ども子育てPT（阿部知子が座長）でわかりました。「小さないのちのドア」は相談が普段の3、4倍に増加したと報告。安心して産める施設建設から養子縁組まで幅広い支援活動中です。

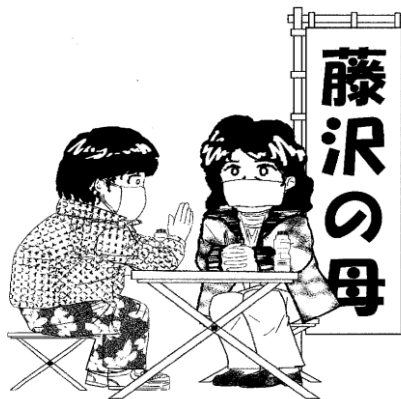
一方、性教育の充実と共に緊急避妊薬を72時間以内
に購入で
きるよう
要望を行
う支援団
体からも
ヒアリン
グ。政府に
対応を求
めました。



7月29日に子ども子育てPT

◆虐待も冤罪もどちらも許されません

乳幼児揺さぶられ症候群は、国の指針で「硬膜下血腫、眼底出血、脳浮腫」の3症状が揃えばまず虐待を疑えとされてきました。でも最近の研究で低い位置から落ちた場合などでも起きることが分かり、阿部ともこは単純な適用は危険と国会で指摘。国は指針の見直しに向けた実態調査を行うことになりました。家庭内など第三者の目がない場所では虐待かどうかの判断が難しく、無罪判決も相次いでいます。事実の解明には普段の子どもの生活や家庭環境を丁寧に把握し判断すること。そのためには妊娠前から出産育児期に至るまで、地域の親子を見守る助産師さんや保健師さん等の関りが重要です。



衆議院議員 あべともこ事務所 〒251-0025 藤沢市鵜沼石上 1-13-13-1 F

TEL 0466-52-2680 FAX 0466-52-2681 E-mail : inochi@shonanfujisawa.com

立憲民主党神奈川県連合 〒231-0012 横浜市中区相生町 4-69-4 F TEL 045-228-8591 FAX 045-228-8592